

広島湾大野瀬戸における表面水温および栄養塩濃度の長期定点観測 － 2012～ 2023年の推移－

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-03-28 キーワード (Ja): 表面水温; 栄養塩; 大野瀬戸; 広島湾 キーワード (En): 作成者: 阿部, 和雄, 森永, 健司, 松原, 賢, 岡村, 知海 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2013992

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



広島湾大野瀬戸における表面水温および栄養塩濃度の長期定点観測 ― 2012～2023年の推移―

阿部和雄・森永健司・松原 賢・岡村知海

広島湾大野瀬戸の観測定点において、表面水温と栄養塩濃度の長期変動を調査した。観測期間中、2013～2022年の10年間で表層水温は約0.8℃の上昇であった。調査期間中の栄養塩濃度は大きな変動幅を示し、ケイ酸塩、硝酸塩および亜硝酸塩は減少傾向、リン酸塩とアンモニウム塩は増加する傾向であった。また、減少傾向を示したケイ酸塩、硝酸塩および亜硝酸塩濃度の変動は、太田川の出水の影響を強く受けていた。

水産技術, **17** (2), 103 - 146, 2025